

令和6年4月 大阪市に学びの多機化学校(いわゆる不登校特例校)

「大阪市立心和中学校(昼間部・夜間部)」が誕生します！

学校目標

自分らしく学び つながり 新たな一歩を踏み出す

学校の概要

開校場所：もと日東小学校（オオサカメトロ恵美須町駅から北東へ400m）

学級数・生徒数：昼間部（学びの多機化学校）※1年生の転入は後期のみ

前期2年生6名、3年生20名、合計26名

：夜間部（義務教育の年齢を越えている人対象の夜間学級）

1・2年生各1学級、3年生2学級、計4学級

ただし、3年生は天王寺教室を含む



校 時

昼間部	1 限	13：35～14：20
	2 限	14：30～15：15
	3 限	15：30～16：15
	4 限	16：25～17：10
昼・夜 合同授業	5 限	17：30～18：10
夜間部	6 限	18：15～18：55
	7 限	19：15～19：55
	8 限	20：00～20：40

学校の特徴

【昼間部・夜間部共通】

- ・異年齢交流、多文化共生教育を進めます。
- ・生徒のニーズに合わせた学校行事を創造します。
- ・スクールカウンセラーを週5日配置し、メンタルケアを充実させます。

【昼間部】

- ・ありのままを受け止めるため、校則なしから始めます。標準服、指定カバン等はありません。
- ・学級担任を生徒が選択し、定期的に変更も可能にします。
- ・教科担当の複数化を図り、個々の学習理解度に合わせた個別最適な学習システムをめざします。
- ・地域や様々な関係機関と連携し、一人ひとりの特性に合わせたキャリア教育を進めます。

【夜間部】

- ・昼間部と校舎を共有し、リラックスルームや特別教室が充実しています。
- ・日本語指導が必要な生徒に対しては、指導体制を充実させ、習熟度別で授業を進めます。

リラックスルームのイメージ



写真は教育支援センター花園

登校支援室「なごみ」



心和中学校内の体育館棟1階を活用し、登校支援室「なごみ」を令和6年4月(予定)に開設します。

～ 「なごみ」の業務 ～

- ・心和中学校への転入に関する業務
- ・不登校に関する相談活動
- ・保護者等が集うサロンの運営
- ・関係機関との連絡会議等の開催
- ・各種研修会の企画・運営